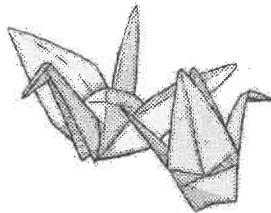


ホームページをリニューアルしました
↓QRコードからもアクセスできます



ネットで秋厚労ニュース
<http://www.shukouro.net/>

メール syukoro-hata@ae.auone-net.jp

NO2006号

2023年8月30日

秋田県厚生連労働組合

秋田市山王5-4-2

TEL 018(864)3341

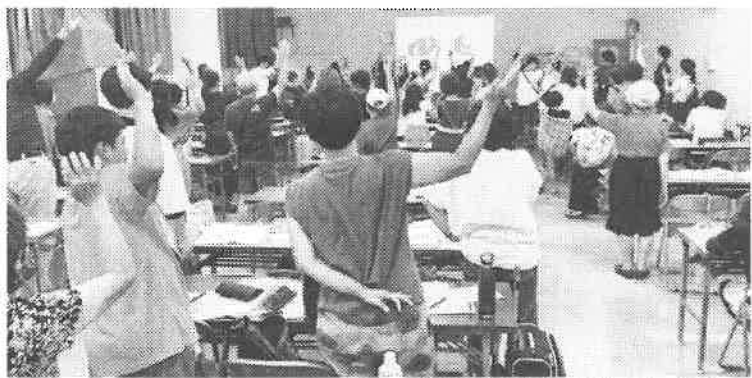
FAX 018(864)3349

秋厚労ニュース

核兵器なくしたい

原水爆禁止 世界大会

8月7日～8日に長崎市で、原水爆禁止2023世界大会が開催されました。秋厚労から子どもを含む7人が参加。各支部の皆さんに折ってもらった千羽鶴を奉納してきました。



長崎や原爆に関するクイズ



平和公園に千羽鶴を奉納

核兵器廃絶求め毎年開催

1945年8月6日に広島市、9日に長崎市に原子爆弾が投下されました。多くの人が亡くなり、生き残った人も重い火傷や病気、差別などに苦しめられてきました。

毎年8月には広島と長崎で核兵器廃絶を求め、原水爆禁止世界大会が開催されています。

各国代表発言 核抑止力は

機能しない場合がある

7日の開会総会では、各国の代表や青年が発言しました。

オーストリア代表のアレクサンダー・クメントさんは「いつまで『将来は核抑止力が機能する』と信じるのか」「核抑止力が機能しない場合があるのは確かだ」と発言。ウクライナ代表のユーリイ・シェリア

ゼンコさんは「大量破壊兵器による軍拡競争、核による脅迫は無謀で、愚か」「医療や人々の生活に使うべきお金が、軍事費に使われている」と話しました。

皆で作った千羽鶴を奉納

各支部の皆さんに折ってもらい、女性部でつづつた千羽鶴を、8日の朝に平和公園へ奉納しました。強い風が吹く中、たくさんの人が千羽鶴を奉納しに集まり、近くの爆心地公園では、小学生の集団がガイドさんの話をじっと聞いて

いました。

分科会 クイズや絵本、

歌で原爆について学ぶ

分科会「学びと交流の広場」では、クイズや絵本、歌を通して、長崎や原爆について学びました。

東京反核医師の会の矢野さんが、原爆の爆風・熱線・放射線による身体的・精神的被害について解説し、「原爆症の治療方法は、治療できない病気は予防する以外にない」と核兵器廃絶の重要性を

訴えました。

訴えました。

分科会に参加した子どもたちは「核兵器は無くしたい」「原爆をつくった人は、落とされた所の人がかんない思いをすると知っていたんだらうか？」と感想を述べました。

台風6号の接近で、当初3日間だった日程は2日間に短縮、9日の平和祈念式典は一般参加なしに変更されました。

来年の開催地は広島。たくさんの方の参加をお待ちしています。

秋厚労第76回定期大会の 代議員の制限について

8月5日(土)の第5回中央委員会にて、新型コロナウイルス感染症が感染拡大傾向にあるため、会場に参加する代議員の人数を5名に制限することを確認しました。今回の大会のみ委任状を認めることになりました。急な変更で申し訳ありませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

《秋厚労第76回定期大会》

9月9日(土) 10時30分～16時頃

秋田中央シルバーエリアにて